

相良知安関係文書

青木歳幸編

二〇二四年十月八日刊(予定)

明治政府は新しい医療制度を構築するにあたりドイツ医学を範とすることに決した。その過程で中心的役割を担ったのが相良知安であることは広く知られている。しかし、新政府の医療制度あるいは医療教育制度の根幹である「医制」の草案が相良の苦心によって編まれたことは、いまだ認知されているとはいえない。

本書は「医制」の初期草稿「医制略則」の全貌を、カラー図版と翻刻によつて一挙収録する。さらに、「医学に関わる相良の著述、書翰など、おもに相良家に伝存する文書類を翻刻掲載する。

これらの資料によつて、相良知安が単に西洋文明の導入に甘んじたのではなく、自国の歴史と文化をも熟慮した壮大な構想に基づいて、新日本の医療制度の構築に臨んでいたことが明らかになるだろう。

佐賀城本丸クラシックス4 相良知安関係文書 青木歳幸編

定価8800円(本体価格8000円+税)

収録内容
相良知安関係文書解題
相良知安の人物と医療思想
「医制略則」と「医制」の成立について
著述
医制略則／医制(草案二種)／教師教務規則案／衛生事件／医学校構造ノ方向／薬剤取調之方法／分掌規則／医学略史／勅語論釈 他
書翰
来翰／発翰／参考書翰
経歴資料
相良家系図／履歴／辞令類／懐旧譚 他

体裁…菊判225×152mm／上製貼函入
／本文208頁・口絵カラー64頁(予定)
ISBN978-4-905172-19-2

佐賀県立佐賀城本丸歴史館

▼ご注文はお近くの書店または佐賀城本丸歴史館へ。佐賀城本丸歴史館からの購入で配送をご希望の場合は、別途、送料と振込手数料が必要です。お寄せいただきましたお客様の個人情報は、商品の発送作業と出版に関するご案内にのみ利用し、それ以外の目的では使用しません。

◀既刊本、詳細はウラ面へ

- | | | | |
|----------------|---|----|----------|
| 1 島義勇入北記 | 【 | 冊】 | |
| 2 江藤新平関係書翰 | 【 | 冊】 | |
| 3 大木喬任伝記資料談話筆記 | 【 | 冊】 | |
| 4 相良知安関係文書 | 【 | 冊】 | を申し込みます。 |

ご住所(〒 -)

お名前(フリガナ)

お電話番号

() -

取扱い店名 年 月 日

2024.5.31